

共同学校事務室・共同実施組織での『実践事例』を教えてください！

所属：大津市

皇唐地域共同学校事務室



① 共同学校事務室・共同実施組織で行った業務改善

☆ 具体的な取組

ex.)〇〇により事務の平準化・効率化を図ることができた など

1. 新規採用者や市外からの異動者（合計3名）への支援を充実させるための取組
 - ・ 支援体制の作成・・・各校担当制。（地域の業務担当者が行くこともある）
 - ・ 支援状況・・・Teamsで毎月の予定を共有し支援日の決定。支援業務や次回への引継ぎ入力。
 - ・ 初任者へは週に1度、2週間に1度等定期的に。
 - ・ 旅費申請についてOJT研修。
 - ・ 事務室の環境整備なども。
 - ・ 一人配置校には学校全体的な把握が必要。マンツーマンできめ細かな支援を行っている。
 - ・ 管理職や校内からの理解が必要。兼務発令だけでなく、各校で管理職との情報共有を大事にしている。
 - ・ ブロック校園長会で代表校長先生より支援室内の状況を共有して下さっており支援充実に繋がっている。
2. 学校経営管理計画と予算のつながりの表を作成
 - ・ 各校の学校経営管理計画と各予算をリンクさせ学校教育目標を達成するためにどのように予算執行するか、執行されているか見える化。
 - ・ 年度当初に予算執行計画を立てることができ、経験年数の少ない事務職員の学びとしても効果あり。
 - ・ 地域内で共有することで気づきや参考になっている。
 - ・ 校内の予算委員会で使用するなど、各校にあった方法で取り入れている。

☆ 上記の取組により、どれぐらいの時間や効果を生み出すことができましたか

ex.) 〇〇の平準化により、週あたり2時間生み出された など

1. について、支援することで自分も気づきや学ぶことができるという効果があるが時間を生み出すことはできていない。
2. 作成することで、事務職員個人では予算の計画や執行の見直しができる。
 - ・ 校内で共有することで、校内での予算執行の見直しや計画、学校教育目標の達成のための課題解決、予算執行への反映などの効果が期待できる。
 - ・ 地域で共有することで近隣校の予算執行についての気づきや参考になったりと、他と連携することで生まれる効果が期待できる。

② ①の業務改善によって『生み出すことができた時間や効果』を活用し各校で取り組んだこと、取り組んでみたいと思うこと（学びの環境整備）

ex.) 地域との連絡・調整、充実した授業を行うための物品の発注・整理、職場環境整備 など

2. について、適切な時期に提示することで、予算をどのように執行するか校内で話し合う資料として有効に活用したり、学校配当予算が本当に学校教育目標を達成するために執行できているかなど見直すことで、次年度に繋がっていきたい。

ご協力いただき、ありがとうございました。
考えや思いを皆さんで共有し、笑顔あふれる学校づくりのため、チーム滋賀で頑張りましょう！

